

第14回全日本ろう者サッカー選手権大会

第6回全日本ろう者女子サッカー選手権大会



日 時 2016年11月19日（土）から20日（日）

場 所 Jグリーン堺

住 所 大阪府堺市堺区築港八幡町145番地

電 話 072-222-0123

FAX 072-222-3355

主 催 一般社団法人日本ろう者サッカー協会

共 催 西日本ろう者サッカー協会

後 援 公益財団法人 日本サッカー協会

一般社団法人 日本障がい者サッカー連盟

一般社団法人 大阪府サッカー協会

協 賛 大塚製薬株式会社

## 全日本ろう者サッカー・ろう者女子サッカー選手権大会実施要綱

### 1. 開催目的

一般社団法人日本ろう者サッカー協会（以下「本協会」という。）は、次のとおりの目的にもとづき、全日本ろう者サッカー及びろう者女子サッカー選手権大会（以下「選手権大会」という。）をJグリーン堺にて開催する。

- (1) 平成29年7月にトルコにて開催されるデフリンピックにろう者の代表選手として派遣される男子及び女子の選手選考のため。
- (2) 協会に加盟する男子及び女子ろう者サッカー選手同士の強化のため。
- (3) 日本国内における各地区（北海道、東日本、西日本、九州）において優秀な選手で構成されたチーム（以下「選抜チーム」という。）同士で試合を行う事で、サッカーの質の向上及び選手自身の技術レベルにおける認識をさせ、互いに切磋琢磨するため。
- (4) 各チーム及び選手同士の交流を深めるため。

### 2. 日程及びスケジュール

選手権大会は、次のとおりの日程にもとづき実施するものとする。

\*1日目 11月19日（土）

- 10:00～11:00 受付
- 11:00～11:15 練習
- 11:30～13:30 試合（西日本VS北海道）
- 13:30～13:45 練習
- 14:00～16:00 試合（東日本VS九州）
- 16:00～17:00 練習（女子）

\*2日目 11月20日（日）

- 09:00～11:00 試合（三位決定戦）
- 11:00～13:00 試合（東西戦）
- 13:00～15:00 試合（決勝戦）

### 3. 選手権大会の基準

選手権大会の競技種目はサッカーとし、その基準は財団法人日本サッカー協会2016年度サッカー競技規則に準ずるものとし、そのほかについては次のとおりに定めるものとする。

- (1) 協会への登録について

選手権大会に出場する選手及び選抜チームは、本協会及び各地区（北海道、東日本、西日本、九州）協会に登録するものとする。

- (2) 選抜チームの構成及びベンチ枠について

選抜チームの構成は監督及びコーチ並びにマネージャーを含めて23名以内とし、試合中のベンチに入ることの出来る人数は12名以内とする。

(3) 男子選抜チームの構成について

国内における地区（北海道、東日本、西日本、九州）ごとに選抜チームを構成するものとする。

(4) 女子選抜チームの構成について

女子選抜チームの構成については次に定める2ブロックとし、各ブロックの地区はそれぞれに定めるとおりとする。各ブロックの選抜チームを構成する人数が本協会の選手権大会の基準に満たない場合は、東日本及び西日本ブロックの監督が双方誠意をもって協議のうえ、選手を選抜する地区を変更する等の対応を決定する。

- \* 東日本ブロック           北海道・東北・関東・北陸・甲信越
- \* 西日本ブロック           東海・近畿・中国・四国・九州

(5) 競技方法等について

- \* 試合時間   前後半共に45分とし、ハーフタイムを15分とする。ただし、決勝戦については勝敗がつかない場合に限り30分の延長戦を行うものとする。
- \* 順位決定   決勝戦における勝敗が延長戦によってもつかない場合はPK戦を行うものとし、男子競技のみ三位決定戦について延長戦は行わずPK戦を行い、それぞれの順位を決定するものとする。
- \* 男子競技   東西それぞれ2チームを構成し、合計4チームによるトーナメント戦を実施するものとする。
- \* 女子競技   東西それぞれでチームを構成し、1試合による東西戦を実施するものとする。
- \* 選手交代   選手権大会における競技中の選手交代について、いかなる場合においても1チーム5名までとし、競技開始に先立ち予め大会本部に届け出るメンバー表の中から選出しなければならない。
- \* 試合球   財団法人日本サッカー協会公認の5号球を使用する。
- \* 警告等   競技中に退場を主審から命じられた選手は、すみやかにコート外に出るものとし、その後の処分については審判委員会の決定（当該試合以降1もしくは2試合の出場停止）に従うものとする。  
警告の累積が2となった選手は、該当した以降の1試合に出場することができないものとする。  
選手は、選手権大会中すべての試合においてフェアプレーに努め、常に紳士的な態度を意識しなければならないものとする。
- \* 服装等   ① 競技中の眼鏡及び補聴器の使用は認めない。

※スポーツ眼鏡のみ審判団の判断によるものとする。

② ユニフォームは正副異なる色系統で用意する。

※上下衣、ストッキングそれぞれ異なる色系統とする。

③ ユニフォームは上衣背中、胸、下衣それぞれに番号を付す。

④ 同色系と審判に判断された場合は、主審の指示に従うものとする。（コイントス等による決定）

- \* 審 判 審判は主審 1 名及び副審 2 名並びに補助審判員 2 名で構成するものとし、補助審判員は両ゴール裏に 1 名ずつ配置する。審判は旗を所持するものとし、主審のみ笛を併せて所持するものとする。
- 主審は、キックオフ、フリーキック、ペナルティキック等のプレーキックを選手に行わせるときは、笛の吹き始めから吹き終わりまでの間、選手にそのタイミングを知らせる目的として肩を起点とし、腕を水平に前方へ伸ばすものとする。

#### (6) 閉会式について

選手権大会すべての競技終了後に閉会式及び表彰式を行うものとし、表彰の対象は優勝チーム、最優秀選手（男女各 1 名）、優秀選手（男子 4 名 女子 2 名）とする。

#### (7) 注意事項について

- \* 届 け 出 選手権大会へ出場する各選抜チームは、第 1 試合に該当する場合のみその開始予定時刻の 30 分前までにメンバー表を大会本部に届け出ることとし、それ以外の場合は該当する試合の前に行われる試合のハーフタイム時に提出することとする。
- 提出するメンバー表は 4 部複写とし、そのすべてを提出して大会本部の確認を受けることとし、確認後、1 部をチームの控えとして返却するものとする。
- \* 競技用具 審判は、担当する試合の開始前に選手着用のユニフォーム、番号、レガース、危険物の有無について確認すること。
- \* 選手交代 選手の交代を申し出るときは、配布された交代用紙（1 試合当たり 5 枚）に交代回数、時間、該当する選手の氏名、監督の署名を記入し、提出すること。
- \* ベ ン チ 競技の組み合わせ番号の若いチームが、予備審判席から試合コートに向かって左側ベンチを使用するものとする。
- 競技中の選手以外の選手は、必ずビブスを着用すること。
- \* 監督指示 各選抜チームの監督、コーチ等役員は、必要の都度 1 名のみがコートテクニカルエリアから戦術的指示等を競技中の選手に与えることができるものとし、指示等を終えたときは所定の位置に戻

るものとする。ただし、手話の通訳が必要な場合のみ、その担当者のテクニカルエリアへの同行を認めるものとする。

各選抜チームの監督、コーチ等役員は、常に紳士的な発言及び態度を意識するものとし、テクニカルエリアに留まる行為及び審判等に対する暴言を禁ずるものとする。

\*補償等 本協会は、選手権大会開催中の参加者及び競技者、その他すべての関係者に係る事故等の責は負わないものとし、競技中の選手に係る怪我及び熱中症等について、応急処置以外の一切の医療行為は行わないものとする。

スポーツ傷害保険等への加入は、選手権大会に参加する各選抜チームで行うものとする。